

●記入例

在宅介護対応住宅貸付構造申立書

1. 工事箇所

✓居室(室) ✓浴室 ✓脱衣所 ✓洗面所 ✓台所 ✓トイレ ✓廊下 ✓階段
その他()

2. 仕様

- ✓段差の解消(段差を極力なくし、3mm以内である。)
- ✓階段の片側又は両側に途切れないように手すりを設置
- 幅広の廊下(幅は78cm以上である。)
- ✓床には滑りにくく、転倒時には衝撃を和らげるような仕
上げの材質を使用
- ✓引き戸で幅広の扉(幅は75cm以上である。)
- 階段の勾配は6/7以下で、フットライト(足元灯)を設置
- { 玄関・居間・台所・**食堂**・**寝室**・**洗面所**
・**脱衣所**・その他() }
- ✓ワイドスイッチ又はフットライト(足元灯)等を設置
- ✓移動のための手すりの設置
- ✓下地補強
- { **玄関**・居間・台所・食堂・**寝室**・**洗面所**
・その他() }

[トイレについて]

- ✓洋式便器で広いトイレ(内法で間口1.35m以上、奥行き1.35m以上)
- ✓便器側方に介護スペースを確保
- ✓扉の幅は65cm以上
- ✓身体を引き上げ、保持するための手すりを設置

[浴室について]

- ✓手すりが設置された広い浴室(内法で短辺1.35m以上かつ面積2㎡以上)
- ✓扉の幅は65cm以上
- ✓出入口は引き戸、折れ戸又は内開き戸である
- ✓介護仕様の浴槽であり、洗い場から測った浴槽の高さが30~50cmになるよう設置

[玄関について]

- ✓出入口において、くつずりと玄関外側の高低差が2cm以下、くつずりと玄関土間の高低差が5mm以下
- ✓式台の設置

3. 設置機器

✓ホームエレベーター 階段昇降機 天井走行リフト 段差解消機 その他()

4. 備考欄

()

平成 23年 6月 10日

私が建築する住宅は、上記のとおり在宅介護対応住宅仕様であることを申し立てます。

組合員氏名 神戸 太郎



平成 23年 6月 1日

次の住宅に係る施工に関しては、上記のとおり在宅介護対応住宅仕様であることを証明します。

住宅の所在地 神戸市長田区〇〇町〇〇番地

構造等 軽量鉄骨 造 ストレート 葺 2 階建 延床面積 147.30 m²

(工事請負業者) 住所 神戸市兵庫区〇〇町〇〇番地

社名 〇〇住宅

氏名 代表取締役 明石 二郎



1 該当箇所に「 」又は「 」を入れるとともに、平面図に図示してください。

2 備考欄は、その他の場合の詳細又は特記事項等記入にご使用ください。